

受験ない一貫校 勉強に打ち込む

◇山梨英和のように中高一貫校が増えてきています。昔は高校や大学を受験するのは当たり前でした。父の学生時

代の話を聞いていた時のこと

です。友達がある時を境に、全く違う人間になってしまったという話が心に残りました。その人はサッカーが得意で、友達も多く、勉強もよくできたそうです。高校に入っても好きなサッカーを続けるのが夢でした。

◇しかし、両親と自分の入学したい高校の希望が合わず、悩み続け、結局、受験に失敗して1年浪人することになりました。15歳での大きな

失敗は、彼をすっかり内気な少年にしてしまったそうです。その話を聞いて、たった一度の失敗で人生を180度変えてしまうような高校受験は本当に必要か、疑問に思いました。もちろん試験を乗り越えることが、大きな経験となるのは分かります。

◇ただ、それから先の人生は長く、高校受験で残りの人生が決められるのは少し違うと思います。私は高校受験の心配をすることはなく、部活動や勉強に打ち込んでいます。中高一貫校のおかげで、尊敬する高校生の先輩を間近に見て過ごせます。高校受験に煩わされないで、学校生活を送れる幸せを感じています。

(山梨英和中3年・長島璃奈)